

『 Discoid Lateral Meniscal Repair without Saucerzation

外側円板半月板に対する円板状形態温存修復術』

【目的】 外側円板状半月板辺縁部の損傷に対して、形成術を併用しない縫合術（温存縫合術）を行い、その短期成績を評価します。

【期間】 2017 年 5 月～2026 年 3 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2011 年 1 月～2026 年 3 月までに円板状外側半月板に対して形態温存修復術を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：臨床症状や MRI 画像など

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 整形外科 ・ 医員

研究責任者 宮崎 亮